

東京都 令和6年度 障害児・者の運動習慣定着支援事業 申込書



1 施設情報

フリガナ			
施設名			
フリガナ			
担当者			
住所	〒		
連絡先	TEL:	e-mail:	
サービス種別 (該当に○・複数回答可)	生活介護 ・ 就労継続支援 B 型 ・ 放課後等デイサービス ・ 児童発達支援 ・ その他 ()		
施設利用者 人数 (約)	人	利用経験のある 体育施設	
体育施設への 移動 (該当一つに○)	事業所対応可能 (徒歩、公共交通、事業所送迎車などで移動可能) ・ 移動には手配が必要		

2 運動参加予定者 (参加が想定される方々のご様子をお聞かせください。)

参加人数 (約)	人	車いす利用者人数 (約)	人
年代 (該当に○・複数回答可)	未就学児 (6 歳未満) ・ 6 歳～18 歳 ・ 19 歳～29 歳 ・ 30 歳～39 歳 ・ 40 歳～ 59 歳 ・ 60 歳以上	特に多い年代 (左欄の中で特に多い年代をお書きください)	
障害種別や等級など			
障害の種別 (該当に○・複数回答可)	肢体不自由 ・ 視覚障害 ・ 聴覚障害 ・ 言語機能障害 ・ 知的障害 ・ 精神障害 ・ 発達障害 (ASD、ADHD、LD/SLD など) ・ その他 (具体的にご記入ください)		
※参加予定の方の障害の等級や状態をできるだけ詳しくご記入ください。複数の障害種別や等級の方が参加される場合は、それぞれご記入ください。 ※児童などで、診断を受けておらず障害者手帳を持っていない方がいる場合は、こちらにご記入ください。			
施設での日中の主な活動内容			
※施設での日中の主な活動内容や作業内容、過ごし方をお聞かせください。			

(次頁に続く)

3 運動への取組

① 現在の運動の取組状況			
運動頻度 (該当一つに○)	週2回以上 ・ 週1回 ・ 月に1~3回 ・ 3か月に1~2回 ・ 年に1~3日 ・ 活動なし (設問②へお進みください。)		
主な運動内容 (該当に○・複数回答可)	室内での運動 (ラジオ体操、ストレッチなど) ・ 屋外での運動 (公園でのボール遊び、散歩など) 特別なメニュー運動 (体育館でポッチャ、専門家と一緒にダンスなど) ・ その他 (具体的にご記入ください: _____)		
運動にあたり工夫していること	※具体的に行っていることがありましたらご記入ください。		
運動活動の担当者 (該当に○・複数回答可)	施設職員 ・ 外部指導員	運動指導に活用できる資格 (該当に○・複数回答可)	理学療法士 ・ 作業療法士 ・ パラスポーツ指導員 ・ なし ・ その他 (_____)
施設利用者の運動取組状況	※具体的にご記入ください (例: 全員が積極的に参加。一部の人だけが参加。運動途中で飽きてしまう。など)		
② 本事業での活動について			
運動ができる場所	施設内(_____) ・ 施設外 (_____) ※具体的な場所をご記入ください (例: 施設内 (食堂、多目的ルーム) 、施設外 (近隣公園、公民館) など)		
運動に参加できる職員数(1回あたり)	人	活動希望の曜日・時間帯	
定期的な運動実施に向けて解決したい課題	※現在抱えている課題などを具体的にご記入ください		
目標・ゴール (該当に○・複数回答可)	※本事業への参加を通して達成したいと思うことをお答えください 施設における運動の習慣化 ・ 施設でできる運動内容の充実 ・ 職員の指導方法の習得 ・ 地域での活動 その他 (具体的にご記入ください _____)		
協力事項への同意			
下記の協力事項について同意します (下記【 _____ 】に○を記入してください。)			
【 _____ 】運動プログラム・事前レクチャー・事後振り返り時間の確保 (運動プログラムは年間 10 回程度・1 回当たり最大 2 時間程度/運動時間は 1 時間程度で、準備や片付け、レクチャー、振り返りを運動の前後で 30 分~1 時間程度実施。) ※プログラム当日に時間が確保できない場合は、プログラム日以外で事前レクチャーや事後の振り返りを行うことがあります。			
【 _____ 】運動プログラム実施中の見守り及び安全管理 ※安全な事業実施のため、必ずご協力をお願いいたします。			
【 _____ 】施設内での自主的な運動継続のための積極的なノウハウ習得 (参加者の運動補助、事前レクチャー・事後の振り返り等への参加)			
【 _____ 】体育施設での運動実施と、その際の体育施設までの移動協力 (移手段は必要に応じて都が手配)			
【 _____ 】事業の効果を測るための効果測定への協力 (各回実施後のアンケート、5 回目 (中間) ・10 回目 (最終) 実施後のヒアリング、必要に応じて参加者の体力測定等)			
【 _____ 】対象施設として決定した場合の公表 (都ホームページ、報道発表等) 及び取材、事業広報への協力 ※公表の内容や取材の範囲については個別にご相談させていただきます。			
【 _____ 】年度末に作成する取組事例集への協力 (原稿確認等)			
【 _____ 】事業関係者の見学の受入 ※見学の際の注意事項等を確認したうえで、利用者様に影響のない範囲での受入にご協力をお願いいたします。			

申込書締切：令和6年5月10日(金) 必着